



阿波和紙の『混抄和紙』で、熟成15年の日本酒のラベルを作成！

みんなの投稿

投稿者

寿精版印刷 和紙開発プロジェクト

最終公開
日時

2023.11.23



■混抄和紙で製品ラベルを作成！

熟成酒ブランドの『八継』(製造元: 沢の鶴)のシリーズ第2弾「実楽」の製品化にあたり、沢の鶴株式会社様の製造工程で発生した米糠を和紙の抄造に混ぜラベルとした。

タンパク質成分が抜けるなど技術的な課題はあったが、和紙の製紙会社であるアワガミファクトリー社との協業で解決策を示し、ラベルへの抄造を行った。

意匠紹介 : <https://hakkei.site>



■「米糠」を混抄

日本酒の製造工程で生じる「米糠」を、和紙に抄造することで熟成酒のストーリーを奏でる資材になった。



和紙の紙料に「米糠」を混ぜ、材料を少しでも減らすことで、風合いも増す。少し滑らかな表面になった…気がする。



■製品の資材に使用。

熟成酒『八継』のシリーズ第2弾の「実楽」のラベルに使用されることで、和紙の魅力を広げる活動につながった。



製品サイトでは、その抄造など公開している。

製品の資材に採用いただくことで、「伝統文化」を次世代に継承していくキッカケにしていきたい。

